



三重混声合唱団

あんだあれ70

三重混声合唱団あんだあれ70 通信
2025年度 秋冬号
2026年2月 発行
発行：三重混声合唱団あんだあれ70
編集：広報担当
(船本,久保田,福田,稲垣(裕))
ホームページ；<https://andare70.jp>

午年は行動力やスピード、前進を象徴する年です。合唱団「あんだあれ70」の団員は、音楽監督の馬場浩子先生指揮下で「究極のハーモニー」を目指して邁進していきます。

4月の国際シニア合唱祭参加、7月の第14回演奏会に向かって、団員みんなで素晴らしい合唱音楽を創り上げていきましょう！
(編集部 船本賢二)

馬が合う「あんだあれ」はきっと 馬九行久(うまいく)2026年！！

音楽監督・指揮者
馬場浩子



2月に入り、いよいよ本番が目白押しのシーズンが近づいてきました。

4月の横浜シニア合唱祭に向けて、外部からのお仲間も加わり、あんだあれサウンドがどんな彩りに変化するか、今から本当にワクワクしています。

そして7月の第14回演奏会。初の鈴鹿けやきホールでの舞台。

466席のホールはいつもの四文第二ホールより少しコンパクトになりますが、鈴鹿市民の皆様にも、「あんだあれ」を知っていただく良い機会になると思います。

あんだあれパワーを鼓舞して、満席のお客さまを笑顔にしましょう!(^)!

さて、本題！あんだあれの魅力は、歌うことが大好きな皆さんの情熱と温かな絆です。でも、音楽監督としてはさらに欲張って、今年もその先の「究極のハーモニー」を追求したいと思っています。互いの声を聴き、響きがピタリと重なる至福の空間……。 「ハモる快感」を皆さんと一緒に沢山味わいたいですね。

演奏会メインプログラムとなる組曲「ありがとう」は、演奏会のテーマである『森羅万象への讃歌』そのものです。この美しくおしゃれで遊び心の詰まった、生命力あふれる作品を、未来を担う子どもたちや世代に関わらず、すべての方々へ最高の贈り物として届けられたらいいなあ・・・と思っています。

♪練習はちょっぴり厳しく(笑)、でも心は最高に楽しく！♪





合唱って何だろう

代表 木村 哲美

人は生まれた瞬間から声を発する。泣き、うなり、やがて母は子に語りかけ、子守歌を歌う。歌うことは、人間にとって根源的な自己表現である。

では、なぜ人は「みんなで」歌うのだろうか。

一人で歌うことが自己の表出だとすれば、合唱は関係の表出である。合唱では、自分の声は主役でありながら、同時に全体に溶け込むことが求められる。そこにあるのは競争ではなく、共存や信頼、調和であり、それらは体験を通して理解されていく。

合唱は、個性を消すことでも自己主張の集合でもない。「違いを保ったまま、一つになる」という、極めて人間的な営みである。

合唱に心を打たれるのは、音楽だけでなく、人と人々が聴き合い、支え合う気配や、声に宿る「生きてきた時間」を感じ取るからだろう。

合唱は音楽であると同時に、人間関係そのものを音にしたものであるように思う。



新入団員メッセージ



ソプラノ 金丸博子

合唱祭、コンサートであんだあれの歌を聴かせて頂く度に、あの中で歌えたら楽しいだろうなと思っていました。入団の背中を押したのは、今年の第九の本番が近づく頃、あと半年以上馬場先生にお会いできない（指揮をして頂けない）という寂しさからでした。美しいハーモニーはもちろんですが、皆さんが団の役割をイキイキとされているのもすごいです。こちらに入団して歌う事が更に好きになりました。よろしくお願いします。

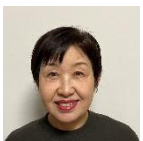


アルト 小野徳子

令和7年4月から参加させていただいています。あんだあれ70を知るきっかけはネットの情報でした。「遊び心のある大人の合唱団」というフレーズに興味を持ったと思います。

入ってみたら正にその通りでした。今まで正しい歌い方を知らなかったので、教えて頂くことのひとつひとつが新鮮でとても楽しく思います。

初心者ですが今後とも宜しくお願い致します。



アルト 蔵前由美

この2カ月、驚きの連続です。まず、何曲もある楽譜に驚き、新しいオモチャを与えられた子供のように嬉々としています。練習前には動かない横隔膜と足腰に格闘。また、日本語で歌う事の難しさに驚かされました。ここは知れば知るほど、もっと奥へ分け入りたくなる秘境にも似た魅力に満ちています。

最近の健康診断では2センチ背が縮み、2キロ太りました。これが良い声を出すことにプラスになるか楽しみです。



アルト 安居空虹

「四日市の第九」に参加するようになって、馬場先生の厳しくも楽しい指導が大好きになっていました。私は車に乗れないので、「駅から遠い練習場に通うのは無理」と合唱団に所属するのはあきらめていました。が、北井さんが「最寄り駅まで迎えに行っておあげるから」とお誘いくださり、お言葉に甘えることにしました。皆さん、温かく迎えてくださり、大好きな先生の指導の下、素敵な方々と共に歌えること、幸せです。今後ともよろしくお願ひいたします。

テノール 横山和実



あんだあれ70に入団して約半年、毎回楽しく参加させていただいています。団員の皆さんの美しい歌声に合わせて一緒に歌うと、なんだか自分も上手に歌えているような感じがうれしいです。特に「早春」や「waになって踊ろう」などを歌っていると気分が明るくなって悩みなんか吹き飛んで行きそうです。ありがとうございます。これからもどうぞよろしくをお願いします。

バス 田中幹也



四日市市笹川に住む田中幹也と申します。馬場先生から国際シニア合唱祭にお誘いいただいたことをきっかけに、入団させていただきました。歌うことは好きなのですが、いわゆる「ヘタの横好き」で、合唱はずぶの素人です。3年前、「四日市の第九」の団員募集の記事を見て、無謀にも応募しましたが、予備講座の存在も知らず、馬場先生には大変ご迷惑をおかけしました。先輩方のお邪魔にならぬよう努力いたしますので、優しくお見守りいただきますようお願いいたします。

バス 橋本 豊光



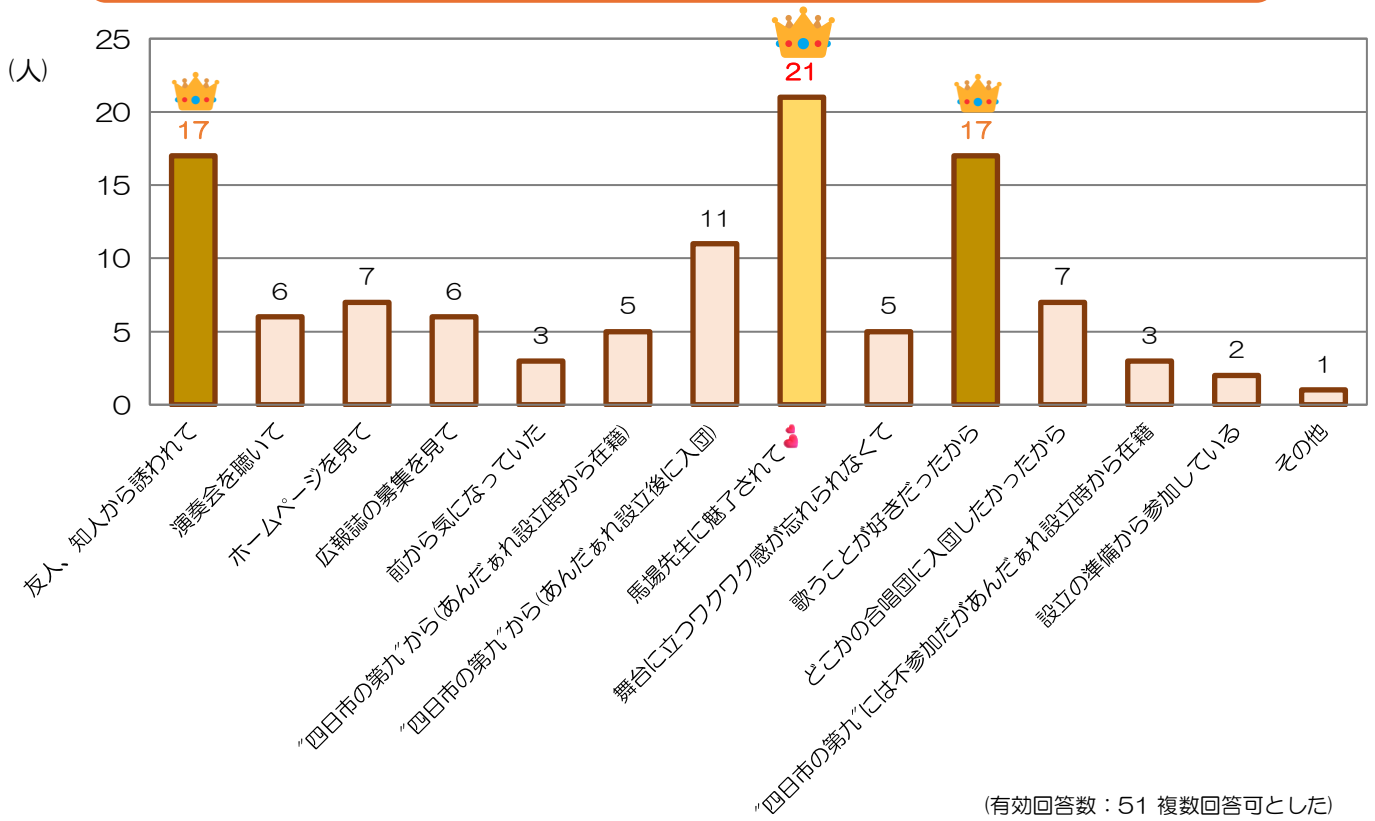
ホームページから見学の申し込みをして、当初は毎年定期演奏会が5月末か6月初旬に行われていたことから、定期演奏会後に入団するつもりでした。その後木村さんからお電話を頂き、次回の定期演奏会が7月なので、12月からでも間に合うのではないかと、とご提案頂いていました。11月末に見学させて頂き、パート決めの発声で馬場先生からお褒めの言葉をかけていただいた瞬間、12月入団を決意しました。が、「ありがとう」も「進め、進め」も音取りが難しく、めげそうになりました。しかし、「後悔なんかしてられない」と思い、みなさんと、「WAになって」歌える日が来るのを楽しみに自室で毎日練習する日々です。どうぞよろしくをお願いします。

バス 森 勝弘



コロナ以後はカラオケにも行けず、家でもあまり話をするとも少なく声が出づらくなっていました。絵の会「グループ萌(ホウ)」で一緒にさせていただいている木村さんに見学をお願いしました所そのまま入団となってしまいました。高校時代コーラスで伊勢湾台風直後大垣経由でNHK名古屋放送局に歌いに行ったことを思い出します。あんだあれの皆様のレベルの高さについていける様頑張る所存ですのでよろしくをお願いします。

団員アンケート「あなたがあんだあれに入団したきっかけは？」



納会(2025年12月14日(日) @ 大正館)

日本語唱のための日本語発音～歴史的仮名遣いをもとに～

- ① ♪故郷♪を全員合唱
- ② 「日本語唱で留意すべき発音（歴史的仮名遣いをもとに）」についての馬場先生の講義
- ③ ②の『留意すべき発音』を基に、♪冬景色♪の楽譜内で留意すべき発音を個々人で探す
それを各グループの代表者が発表し、ひとつずつ先生と共に確認していく
- ④ 確認した発音に注意し、もう一度♪冬景色♪を全員合唱

話す発音と歌う発音って違うのね。
口の開け方もとっても大切なのね。

母音って大切だね。
改めて実感。



～ 納会に参加して～

ソプラノ 福井朋美



先生の話聞いて興味を持ち、少し調べてみました。

「ゐ・ヰ (wi)」「ゑ・ヱ (we)」は現在も「ニッカウヰスキー」や「ゑびす」などで見かけますが、約800年前の平安終期から鎌倉初期頃には「い・イ (i)」「え・エ (e)」と同じ発音になり、戦後の当用漢字で表記も統一されました。もともとは別の発音だったとされています。

よく日本人は英語の発音が苦手だと言われますが、「ゐ・ヰ」「ゑ・ヱ」が「い・イ」「え・エ」に統一されたことや、ヤ行の「い (yi)」「え (ye)」がなくなったことなど、わずかな発音の違いを区別する言葉が失われたことが、その違いを求められる言語の習得を難しくしている一因ではないかと考えるきっかけになりました。

グループの共通点を考えるゲームでは、Aグループの皆で独創的な案を出し、伝説となった『家に洗濯機がある』が生まれ(笑)、優勝できたことがとても嬉しく、心が和みました。丁寧な料理とともに、心に残る楽しいひとときでした。

今後の予定

- 2026. 4. 14 (火)
国際シニア合唱祭 in 横浜
- 2026. 7. 20 (月・祝)
第14回演奏会
- 2026. 11. 15 (日)
四日市の第九演奏会
- 2026. 11. 23 (月・祝)
四日市市民合唱祭

編集後記

あんだあれ70の団員は、干支「午」のごとく4月14日の国際シニア合唱祭、7月20日の第14回演奏会に向かって駆け抜けます。
(船本賢二)

今回の広報誌に「あんだあれ」に入ったきっかけをみなさんにお尋ねし、アンケート結果を載せることにしました。みなさんとの御縁がどのように結ばれたのか興味津々です。これからもどうぞよろしくお祈りします。

(久保田真理子)

広報作成を通してみなさんと交流できるうれしさ、そしてみなさんの思いを届ける楽しさを実感中です。新米広報担当ですが、どうぞよろしくお祈りします。
(福田良美)

前回からレイアウト・編集担当でした。今回のテーマは「入団」です。

(稲垣裕也)